

**第4次泉大津市男女共同参画推進計画（案）に対する
市民等の意見・提案と泉大津市の考え方**

- 1 募集期間 令和7年12月8日（月）から令和8年1月9日（金）まで
- 2 提出方法 郵送、ファックス、電子メールまたは人権くらしの相談課へ持参
- 3 提出人数 2人
- 4 提出件数 3件
- 5 主なご意見と市の考え方

NO	意見・提言の概要	市の考え方
1	<p>重点項目案①と②の取組みが、男女共同参画社会実現のためにとっても重要であることがわかりました。</p> <p>そこで思ったことですが、男女共同参画社会が実現されることで、泉大津市や地域の中には具体的にどのような波及効果が生まれるのでしょうか。</p>	<p>男女共同参画社会の実現により、政策決定や自治会・防災などの地域活動において、多様な視点が反映されることが期待されます。</p> <p>例えば、災害時の避難所運営において女性や高齢者への配慮がより行き届くことや、地域活動に参加しやすい仕組みづくりにつながるなど、市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを進めていくことができると考えています。</p>
2	<p>重点項目案③の「暴力を生じさせない社会の形成」は女性を守るために当然必要な取り組みと考えられます。是非取り組みの実施をお願いします。</p>	<p>暴力はその形態を問わず、個人の尊厳を著しく踏みにじるものであり、決して許されるものではありません。本計画では、DV（配偶者等からの暴力）の防止や被害者支援の充実はもちろんのこと、若年層への「デートDV防止啓発」や、性別に関わらず誰もが安全に暮らせるための意識啓発を強化してまいります。また、関係機関と緊密に連携し、暴力の根絶に向けた実効性の高い取り組みを推進してまいります。</p>
3	<p>にんじんサロンが男女共同参画の推進拠点施設として十分に機能するよう、市民が気軽に訪れることができる場として整備を進めていくとあるが、具体的にどのようなことを考えているのか。</p>	<p>にんじんサロンは、男女を問わず市民が気軽に立ち寄り、学びや交流を通じて男女共同参画について考えるきっかけを得られる推進拠点施設として位置付けています。男女共同参画の推進拠点としての位置付けを踏まえつつ、例えば、運動や学び、趣味といった身近な活動をきっかけに施設を利用してもらい、男女共同参画への理解促進につながる入口としての役割を果たしていきます。今後も、広報やSNS等を通じて情報発信を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めます。</p>